

大門大橋

庄川の中流を観察できる場所のうち、この大門大橋付近は、射水市の小学校で利用することを考えると、距離的に近いというメリットがあります。急な斜面を歩かなくても河床へ降りられる利点や川原が広いという利点は南郷大橋とさほど変わりません。水流も穏やかで流速の実験にも適しますが、工事が行われていることもあり、できれば、事前に下見をしておきたいものです。観察可能な場所は右岸にも左岸にもありますが、観察のしやすさからは、左岸上流側の「大門カイト公園」が最もよいと思われます。ただし、トイレが近くにあることを考慮すると、庄川水辺の交流館（トイレあり）駐車場に車を止めて、下流側へ5分ほど歩いたところにある右岸下流側も使いやすい場所といえるでしょう。さらに、やや草は多いものの、右岸上流側からも簡単に川原へ入ることができます。なお、大雨の後には河道が変化することがあるので、直前に下見をして場所を選ぶとより効果的に観察ができます。

観察対象	河川中流部からやや下流部
観察できる人数制限	特になし。特に左岸側の大門カイト公園は広い場所になっている。
流速の実験の安全性	比較的安全にできる。
バス駐車スペース	十分なスペースあり
トイレ	右岸下流側の庄川水辺の交流館にトイレがある。



庄川水辺の交流館



右岸上流側入口



左岸上流側「大門カイト公園」入口



右岸下流側川原



右岸上流側川原



左岸上流側川原



岩石の様子

